

## 令和2年度地盤工学講座のご案内（G-CPDポイント対象）

公益社団法人 地盤工学会東北支部

地盤力学は、建設工学において必要とされる力学の中で、最も解かりにくく、かつ経験を必要とするものです。現場においては、地盤関係の問題・事故が最も頻繁に発生しています。本講座は、大学教員及び実務経験を有する技術者の講演と共に、地盤災害の各種事項を学習することで、地盤工学の基礎と応用を充実させることを目的として開催するものです。

主に若手・中堅の実務者を対象とし、地盤の主たる課題である圧密・せん断・土圧・支持力・斜面安定・液状化などの実務的な内容について学びたいと思います。この講座を利用して、自分なりの確実な地盤工学の基礎を創造されると共に、人的ネットワークを構築されることを希望します。

なお、今年度の講座は、Zoom ウェビナーによるオンラインでの受講となります。

主催：公益社団法人 地盤工学会東北支部

日程：令和2年度は11月より12月までの月に3回、金曜日（※第6回のみ木曜日）に計6回開催いたします。開催時間は、午後4時からで、1時間30分程度の予定です。

参加費：会員（個人会員・東北支部賛助会員） 5,000円 非会員 8,000円 学生 1,000円 いずれも全6回分東北支部賛助会員の登録につきましては、東北支部事務局にお問い合わせ下さい。

また、賛助会員一覧はホームページにも掲載しております。

※ 途中参加は可能ですが、参加費については全6回分のみとさせていただきますのでご了承下さい。

申込方法：申込書にご記入の上、**10月30日（金）**までにメールまたはFAXにて下記宛にお送り下さい。

お申込後、当支部よりメールまたはお電話にて受付完了と受講方法（事前登録、入室用のURLなど）および参加費の支払方法についてご連絡をいたします。（連絡がない場合は未完了です）

申込み・問合せ先：

公益社団法人 地盤工学会東北支部

〒980-0014 仙台市青葉区本町2-5-1 オーク仙台ビル3F

TEL：022-711-6033 FAX：022-263-8363 E-mail：[jgsb-appli@tohokushibu.jp](mailto:jgsb-appli@tohokushibu.jp)

G-CPDポイント数：各1ポイント×6回、計6ポイント（ポイント申請中、10月6日時点）

その他：受講者のカメラはOFFに設定されますので、場所（カメラ背景）を気にせず参加いただけます。

## 令和 2 年度地盤工学講座 予定表

回	開催日	タイトル	備考
第 1 回	11 月 6 日 (金)	地盤工学において困った時に本質で考えるためには？ 【東北大学：河井正】	16:00～ 17:30
第 2 回	11 月 13 日 (金)	圧密沈下の理論と実際 ー長期沈下抑制への挑戦ー 【株式会社ダイヤコンサルタント：高坂敏明】	16:00～ 17:30
第 3 回	11 月 27 日 (金)	支持層を確認する調査方法 【株式会社ダイワ技術サービス：長谷川 浩】	16:00～ 17:30
第 4 回	12 月 4 日 (金)	ため池の耐震性調査 【中央開発株式会社：岩田 賢】	16:00～ 17:30
第 5 回	12 月 11 日 (金)	斜面変動の機構解析と対策工 【応用地質株式会社：新田 雅樹】	16:00～ 17:30
第 6 回	12 月 17 日 (木)	(仮) 地盤の液状化 ー液状化被害可能性の検討方法と課題ー 【応用地質株式会社：澤田 俊一】	16:00～ 17:30

- ・ 講座は 60 分の講義と、10 分程度の質疑応答の時間を設けます。
- ・ 資料は開催日の数日前までに郵送にてお送りいたしますので、当日ご活用ください。
- ・ Zoom ウェビナーによるオンラインでの受講となりますので、**事前に Zoom のインストールおよび登録が必要**になります。登録方法は、申込受付後にお送りするメールにて別途ご案内いたします。
- ・ 講師は予定です。都合により変更する場合があります。
- ・ 講座内容によっては計算問題を行うかもしれません。筆記用具・計算機をご用意下さい。
- ・ **第 6 回（12 月 17 日）のみ木曜日開催**となりますのでご注意ください。